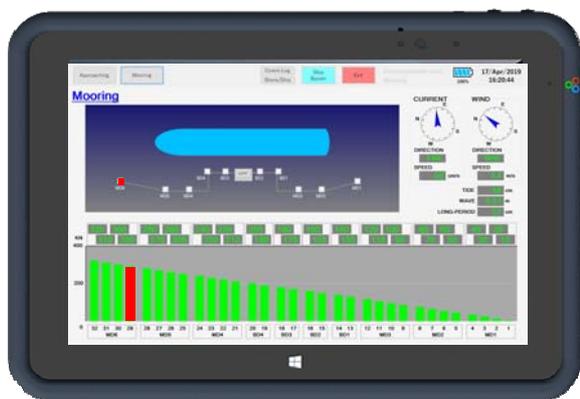


防爆エリア対応

可搬型棧橋情報表示装置



石油やLNG等の危険物取扱棧橋では、離着棧や係留状況を確認するため、各種気象海象情報や接岸速度・距離、係留索の荷重情報を監視しています。

一方で、実際に着棧・係留作業をする棧橋上では、これら情報への直接アクセスが困難なため現場では限られた情報しか確認できていないのが現状です。

本機器は、「現場で必要な情報を迅速かつリアルタイムに確認したい」というご要望に基づき開発した可搬型の情報表示端末です。

防爆対応機器を採用することで、棧橋上や本船上を自由に持ち運び、必要な情報の確認を可能にします。

「どこからでも」「全ての情報へ」自由にアクセスを可能にすることで、より安全な離着棧・係留・荷役作業をサポートします。

特徴

①防爆エリアでの使用が可能

防爆型タブレットの採用により、防爆エリアでの使用が可能です。また携帯型端末のため、自由に持ち運びながら必要な情報にアクセスが可能です。

②気象海象、接岸速度計情報の表示

風向・風速・波高・潮位・流向・流速等の気象海象情報、及び離着棧時の船首・船尾の距離、着棧速度の表示が可能です。

③広範なデータ伝送範囲

データ伝送には無線LANを採用。最大で見通し約1kmの通信が可能です。着棧前後の本船上へデータ通信も可能です。

※データ伝送距離は使用環境によります。

④係留荷重のリアルタイム監視

係留索の張力情報を取り込むことで、係留索の荷重を数値やグラフで表示。現場で実際の係留索を目視確認しながら、張力情報の同時確認が可能です。

⑤各種情報の統合・一元管理が可能

気象海象情報、接岸速度計情報、係留索荷重情報等、各種情報を1つの端末に統合することで、情報の一元管理が可能です。

⑥カスタマイズが可能

入力情報追加や表示方法・画面構成の変更、機能追加等拡張性の高いシステムのため、各種カスタマイズが可能です。

※画面ははめ込みです。また一部開発中の内容を含みます。

株式会社マリックスエンジニアリング

東京都港区西新橋3丁目23番6号 白川ビル5F
TEL: 03-6403-4477 / FAX: 03-6403-4700

記載内容はお断りなく変更することがありますので、ご了承下さい。
本書の一部または全部を無断複製することは禁止されています。

Copyright © Marix Engineering K.K. All Rights Reserved